

# PointGPS チュートリアル開発ログ

## 完了：scriptファイルを動的に読み込む実装

### 実装内容

#### 1. tutorial-config.js を作成

- 各セグメントの再生時間（duration）を個別に管理
- scriptファイルとaudioファイルのパスを定義
- タイムスタンプを自動計算する機能
- 再生時間を変更しやすい構造

#### 2. tutorial.html を更新

- HTMLから台本テキストを削除（25-78行目）
- scriptセクションを空にして動的生成に対応
- tutorial-config.js を読み込むよう追加

#### 3. tutorial-css.css を分離

- スタイルを外部ファイルに分離済み
- レスポンシブデザイン対応

#### 4. tutorial-js.js を完全書き換え

- scriptフォルダのテキストファイルをfetch APIで動的読み込み
- 設定ファイル（tutorial-config.js）に基づいて台本を生成
- 動画・音声・台本の完全同期機能
- エラーハンドリング実装

### ファイル構成

```
tutorial/
├─ tutorial.html          # メインHTML
├─ tutorial-css.css       # スタイルシート
├─ tutorial-js.js         # JavaScript（動的読み込み実装）
├─ tutorial-config.js     # 設定ファイル（NEW）
├─ script/
│   └─ script_01.txt ~ script_10.txt
├─ audio/
│   └─ audio_01.wav ~ audio_10.wav
└─ video/
    └─ PointGPS-Tutorial-720p.mp4
```

### 再生時間の調整方法

tutorial-config.js の segments 配列で各セグメントの duration を変更するだけでOK：

```
segments: [  
  {  
    duration: 25.5, // ← この値を変更  
    scriptFile: 'script/script_01.txt',  
    audioFile: 'audio/audio_01.wav'  
  },  
  // ...  
]
```

タイムスタンプは自動計算されるため、手動で調整する必要はありません。

## 動作確認方法

```
cd tutorial  
python -m http.server 8000
```

ブラウザで <http://localhost:8000/tutorial.html> を開く。

## 実装済み機能

- scriptフォルダのファイルを動的に読み込んで表示
- 各セグメントの再生時間を個別管理
- 動画再生に合わせて音声ファイルを自動再生
- 台本のハイライト表示と自動スクロール
- 段落クリックで該当位置にジャンプ
- エラーハンドリング

---

## 過去の作業履歴

### 初回作成

- PointGPS-Tutorial.html (現在は tutorial.html に変更)
- script\_nn.txt は 01-10 の 10ファイル
- audio\_nn.wav が対応
- 動画ファイル: PointGPS-Tutorial-720p.mp4 (4:15)
- 左に動画、右にscriptを表示
- 動画と音声、scriptのハイライト表示を同期